

わたしの気分は お天気しだい

～第1巻～

著者：真砂達也(まさごたつや)



※内容アピール用サンプル※  
商品は白黒印刷です

まぐまぐ！文庫

改訂2版

1章. 動物や虫たちの本当の姿

サンプル

バッタの本当の姿	2ページ
カゲロウの本当の姿	7
蚊(か)の本当の姿	11
コウモリの本当の姿	18
トンボの本当の姿	27
生きた化石の本当の姿	32

2章. 太陽や星たちの本当の姿

サンプル

星座の本当の姿	38ページ
太陽系10番惑星の本当の姿	48

3章. 季節の行事の本当の姿

干支(えと)の本当の姿	54ページ
クリスマスの本当の姿	59
節句の本当の姿	62
節分の本当の姿	69

※サンプルとして、2つの記事のダイジェストを載(の)せています。



て指す言葉のようです。

日本には、ハネナガイナゴ、コバネイナゴ、エゾイナゴ  
がいますが、今は農薬で少なくなっています。

『オンブバッタ』： 小さなオスを、メスがおんぶするから、こう呼ばれます。  
…私は『ショウリヨウバッタ』と同じだと思ってしまし  
たが、別の虫みたいです。

『ショウリヨウバッタ』：

夏の行事の「お盆」のことを、「精霊（しょうりょう）  
まつり」とも呼びます。

その頃に出てくるバッタなので、『ショウリヨウバッタ』  
と呼びます。

【方言】キチキチバッタ…鳴き声から。

コメツキバッタ…ペコペコと、おじぎするから。

イナゴマロ…イナゴの貴族という意味です。

『ショウリヨウバッタモドキ』：

『ショウリヨウバッタ』に良く似ていますが、もっと小  
さくて鳴きません。

だから「似ている物」を表す言葉「～モドキ」がついて  
います。

昔は、『ショウリヨウバッタ』と間違えて、この虫も『  
キチキチバッタ』とも呼んでいました。

『トノサマバッタ』：

名前の由来（ゆらい）は、はっきりしません。

色や模様（もよう）が派手（はで）だから、派手な着物  
を着ていた「お殿様」にたとえられたのかもしれませんが、  
カラダが大きいから「お殿様」かと思っていましたが、  
ショウリヨウバッタの方が大きいです。

【方言】ダイミョウバッタ。

『バッタ』： 【方言】はたぎ、がたぎ、はたはた。

◆キリギリス亜目

『ウマオイ』： 「馬（うま）におぶさる」の意味でしょうか？

「馬を追いかける」の意味でしょうか？

はっきりしません。

【方言】すいっちょ、すいと、うまおいむし。

**サンプル版では、ここまでです。**

## 『太陽系10番惑星の本当の姿!』

◆【記事掲載】88号 2004年10月20日発行 ◆

怪しい新興宗教が、自分たちが正しいと思わせるために、ニセの科学をよく使います。

1995年3月20日、東京の地下鉄に毒ガス『サリン』をばら撒(ま)いた、『オウム真理教』は、「放射能をなくす機械『コスモクリーナー』を作って、外部からの攻撃に対抗している」

と主張していました。

『オウム真理教』は、『アーレフ』と『ケロヨン』という2つのグループに分かれて、今でも活動を続けていて、まだ時々、問題を起こしています。

※コスモクリーナーとは、アニメ『宇宙戦艦ヤマト』に出てくる、夢の機械の名前です。

勝手に名前を付けたオウム真理教の人は、アニメが好きだったのでしょね。

※ケロヨンとは、1966年から1970年に放映されていた、子供番組に出ていた、カエルのキャラクターの名前でした。

URL> <http://taiga.hp.infoseek.co.jp/anser07.html>

私も好きだったので、悪いニュースに『ケロヨン』の名前が出てきて、悲しかったです。

同じように、まだ発見されていない『太陽系10番惑星』のことを予言する新興宗教『パナウェーブ研究所』が2003年に世間を騒がせていました。

今回は、『パナウェーブ研究所』に関係する話題を、まとめ直して、お話しします。

内容は、次のとおりです。

- 『なぞの白衣集団』と『スカラー波』
- 太陽系の誕生について
- 「太陽系10番惑星」は実在するのか？

♪

♪

♪

～■1■ 『なぞの白衣集団』と『スカラー波』～

2003年5月初めのワイドショーでは、ほぼ毎日『なぞの白衣集団』パナウェーブ研究所のニュースをやっていました。

彼らは、「敵が出している有害な電磁波『スカラー波』を、白衣で防いでいる」ということと、「もうすぐ太陽系10番惑星『ニブル』が地球にぶつかる」と主張していました。

ここでは、「『スカラー波』を、白衣で防げるか」を、調べます。

～～～

テレビでは、東大で「火の玉現象」を研究している物理学の『大槻（おつぎ）教授』が、コメントされていました。

結論は、「『スカラー波』は普通に言う『静電気』であり、木綿（もめん）でできた『白衣』では電磁波を防げない」と言う事でした。

～～～

まず、『スカラー』の意味から見ましょう。

物理学では、『ベクトル』に対する言葉として、決められています。

『ベクトル』とは、速度や力の様に、「大きさ」と「方向」からできています。絵で書くと、『ベクトル』は矢印で表わします。

矢印の長さが「大きさ」、矢印の向きが「方向」を表わします。

これに対して、『スカラー』は「大きさ」しかありません。

別の見方をしたら、2つの全く違う物と考えられます。

- ①全部の方向に同じように広がっている物。  
（イメージとしたら、だんだん広がるシャボン玉）
- ②小さな点のまま広がらない物。

『電磁波』は、全て進む方向に対して角度が90度ずれた面で、電気の波と、磁気の波が、振動しています。

ですから、『電磁波』は方向がありますので、『ベクトル』になります。

ですから、『スカラー波』という『電磁波』は、あり得ません。

ただし、静電気は、磁気の波が無く、進まない、電気の量が一定の特殊な電磁波と強引な解釈ができるので、大槻教授は「『スカラー波』は『静電気』のことだろう」と言われたのです。

～～～

では、「有害な電磁波を白衣で防げるか」ということに移ります。

電磁波とは、簡単に言えば目に見えない光です。

電磁波の性質を決めるものに『波長』があります。

一般に、人体に有害な電磁波の波長は、短いものです。

波長の短い電磁波は、真っ直ぐ進む性質が強くなり、なんでも通り抜けるようになっていきます。

身近な電磁波には、健康診断の時、レントゲン撮影に使用するエックス線があります。

エックス線は、わたしたちの目に見える光より、短い波長です。

女性の方は、レントゲン撮影をする時、下着は外しますが、白いガラの無いTシャツは着たままだと思います。

つまり、エックス線は、Tシャツくらいなら、通ってしまいます。

**サンプル版では、ここまでです。**

## <<あとは、お買い上げ後のお楽しみです。>>

お買い上げ方法：

【1つ目の方法】 本の定価 840円+本屋さんまでの交通費

この本は、『まぐまぐ!POD』という新しい本の売り方を使っています。



この下の本屋さんに行って、「『まぐまぐ!POD』の本を下さい」と注文すると、その場で印刷して本を作って売ってくれます。

お近くの本屋さん： <<京都府と滋賀県にお住まいの場合>>

■旭屋書店京都店■

JR京都駅前にある『プラッツ』《昔の近鉄デパート》5F  
※この方法で買える本屋さんは、日本全体でもまだ13しかありません。

【2つ目の方法】 本の定価 840円+送料 315円

インターネットで、通信販売もできます。  
ホームページのアドレスは、下の通りです。

<http://ebook-print.com/ebook/>

『まぐまぐ!POD』のアイコンをクリックして下さい。  
支払いはクレジットカードで、送料が315円だけ別にかかります。  
お届けには1週間くらいかかります。

読者さんの感想：＜第1巻について＞

- ハリーポッターよりも、親戚（しんせき）の子供たちに読ませたいので、あと3冊（さつ）を送ってください。続きも予約します。  
（福岡県・元教員 Oさま）
- 『ほうほう、ふむふむ』とうなずきながら、読ませていただきました。  
（北海道・会社員 Oさま）
- 読んで、すごく楽しかったです！子供にも読みやすいし、『ついに本を出したか！！』という感じです！  
（埼玉県・自由業 Kさま）
- 読みやすいので、学校の行き帰りに読ませていただこうと思いました。  
（神奈川県・大学生 Yさま）

■参考文献■

- (1)「エンタカルタ総合大百科 2003年版」…マイクロソフト株式会社
- (2)「広辞苑 第5版」……………株式会社システムソフト
- (3)「百科事典マイペディア」……………株式会社日立システムアンドサービス
- (4)「毎日新聞 朝刊」……………毎日新聞株式会社

※毎日新聞の記事を参考にした場合は、記事が載っていた日付を、都度示しています。

※インターネットに公開されている情報を参考にした場合は、そのホームページのURLを、都度示しています。

---

わたしの気分はお天気したい 第1巻＜サンプル版＞

---

発行： 2005年 7月 2日…サンプル版＜書店展示用＞作成

著者： 真砂（まさご）達也

ホームページ： <http://www.h6.dion.ne.jp/~otenki/>

非売品